

(2) 芸術文化活動の促進

① 県芸術祭

ア 主催行事

	行 事 名	期 日	会 場	内 容
音楽	吟詠剣詩舞大会	10月16日	白河市文化センター	白河霞清吟会、霞雲流白河吟詠会、神道流矢吹吟詠会ほか7団体の出演による現代吟詠剣詩舞の集い
	三曲演奏会	10月23日	白河市民会館	都山・琴古流(尺八)、生田・山田・筑柴流(箏)の全県各地区代表者の賛助を得、県三曲連盟加盟各社中出演による三曲演奏会
	みんなで歌おうコンサート	11月20日	白河市文化センター	白河混声合唱団、白河おかあさん合唱団による合同演奏会 ヴィヴァルディ作曲 グロリア・ミサ曲
演劇	しらかわの流れの中から — 檜山節考 —	9月25日	白河市民会館	「檜山節考」(深沢七郎作)の公演。出演「葦の会」「あすなろ」「おひさま」「野麦」「わらべ」の団員演劇講演会 講師 米倉斉加年(俳優)
美術	美術展覧会	10月31日 11月6日	棚倉町体育館	県南方部からの一般公募展
文学	現代詩大会	9月18日	矢吹町中央公民館	・講演 テーマ「詩と風土」 講師 安西 均(日本現代詩人会員) ・「福島県の詩と詩人」をテーマに話し合い 1977年(福島県詩集)刊行発表
	短歌大会	9月25日	矢吹町中央公民館	・大西民子(形成)による講演 ・投稿作品の選評(アララギ・清水房雄)
	俳句大会	10月2日	白河中央公民館	中島斌雄(日本女子大教授)による講演会と応募作品の選評会 著者 県内各地区より60人
	川柳大会	10月16日	白河中央公民館	・講演会 講師 高木九史 ・県内外8選者による応募作品の選評
その他	茶道大会	10月8日 10月9日	白河市文化センター 南湖公園	林屋晴三(国立博物館陶磁室室長)による茶道具と茶道に関する講演会 茶会 第1席 羅月庵 第2席 共楽亭 第3席 野点

イ 参加行事

	行 事 名	期 日	会 場	内 容	主 催 団 体	観客等	出品数等
	福島グリークラブ・ルーマニア少年少女合唱団合同演奏会	9月7日	県文化センター	福島グリークラブとルーマニア少年少女合唱団との合同演奏会	福島グリークラブ	—	—
	第15回福島県吹奏楽コンクール	9月9日 ~11日	会津若松市 体育館	県連盟加盟の中学校・高校・大学・職場・一般の約110団体の参加により、東北大会の子選をかねたコンクール	県吹奏楽連盟	4,000	—
	白河交響楽団第2回演奏会	9月11日	白河市 文化センター	第1部弦楽合奏、第2部管楽合奏、第3部管弦楽合奏	白河交響楽団	220	23名
	福島県吹奏楽トップコンサート	9月18日	郡山市民会館	県吹奏楽コンクール入賞の11団体(予定)による協演	(財)県文化センター	1,300	—
	猪苗代町文化団体発表会“音楽の集い”	9月25日	猪苗代町 体育館	「混声合唱団あひる」「猪苗代吹奏楽団」の公演	猪苗代町文化団体 発表会実行委員会	400	(7団体)
	郡山流尺八東北演奏大会	9月25日	郡山市民会館	尺八、箏、コーラスによる協演、尺八本曲・新曲、八千代、日連等	郡山流尺八楽会 東北南支部	1,200	300名
	福島県コーラスフェスティバル	10月7日	県文化センター	県合唱連盟加盟団体代表による協演	(財)県文化センター	1,000	—
	第13回福島県おかあさん合唱祭	10月30日	須賀川市 立体育館	県内のおかあさん合唱団約32団体の発表会 講評 磯部淑氏	県おかあさん 合唱連盟	—	—
	読売交響楽団演奏会	11月2日	県文化センター	チャイコフスキー・バイオリン協奏曲ニ長調、ドボルザーク・交響曲第9番「新世界より」他、 指揮 山田一雄、バイオリン 久保陽子	(財)県文化センター	1,500	—
	25周年記念定期演奏会	11月12日	会津若松市 市民会館	創立25周年を記念し、歌劇、異本「出雲風土紀」、その他合唱曲の公演	会津混声合唱団	—	—
	猪苗代町文化団体発表会“演劇の夕べ”	9月24日	猪苗代町 体育館	劇団おおしかによる公演	猪苗代町文化団体 発表会実行委員会	400	(5団体)
	第5回福島県観世流連合会大会	10月23日	白河市 文化センター	連合会加盟団体による謡曲、仕舞、独吟等、日頃の錬成発表	県観世流連合会	200	130名
	能と素謡	11月3日	会津若松市 市民会館	能3番、素謡6番、仕舞5番、舞囃子1番	会津能楽会	350	72名
	第14回創美展	9月2日 ~4日	県文化センター	会員の作品約140点のほか、華道小原流諸氏による約50瓶の展示公開	日本画創美会	1,693	134点
	第29回日本画彩心会展	9月2日 ~4日	県文化センター	会員(約70名)の作品展	日本画彩心会	1,500	82点
	第5回記念日本画恒春会展覧会	9月7日 ~11日	県文化センター	会員及び賛助者約80名の作品約100点を展示公開	日本画恒春会	5,000	118点